

沖縄工業高等専門学校	開講年度	平成29年度 (2017年度)	授業科目	日本事情I
科目基礎情報				
科目番号	3024	科目区分	一般 / 選択	
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修科目: 2	
開設学科	機械システム工学科	対象学年	3	
開設期	通年	週時間数	0	
教科書/教材	毎時間、作成したプリントによって講義を進めていきたい。			
担当教員	島袋 政和			
到達目標				
本校で学ぶ留学生の出身国は数力国に及ぶ。日本の政治、経済、文化、歴史や地理等を学び、また互いの国の実態をディスカッションや意見の発表等を行うことにより、母国を振り返る機会にすることができたら母国の発展に些かなりとも貢献することができるのではないかとことを目標にしたい。				
ルーブリック				
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限必要な到達レベル (可)	
授業内容は地理・歴史・政治・経済・文化・人口等である。母国の状況を発表させながら理解できるよう努力する。	90%。講義の各分野を極めてよく理解し、母国についても的確に意見を発表している。	75%。講義の各分野をよく理解し、母国についてもよく意見を発表できる。	60%。講義の各分野を理解し、母国についてもある程度の意見を発表できる。	
講義中の態度や日本語による意見の発表を重視する。	各分野の重要な課題を見だし、その解決に必要な意見を発表することができること。	各分野の基本的な知識を深めていて、ディスカッションも「意欲的に発表する。	基本的な漢字や用語を理解でき、意欲的な学習意欲が見られる。	
学科の到達目標項目との関係				
教育方法等				
概要	日本の地理、憲法、文化、産業、人口、社会保障、歴史。			
授業の進め方・方法	殆どの留学生は日本は初めてと思われる。このため、「日本事情」の講義は多岐にわたって日本の事情を理解する必要があると考えられるので、各分野とも「概観」を念頭に講義を勧めることにしたい。			
注意点	ディスカッションや発表の機会をつくり、母国の諸制度を振り返るよう促したい。			
授業計画				
		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	コース・インフォメーション	内容・レポート発表等
		2週	日本とアジア	日本の地理的位置
		3週	日本の地理	都道府県・都市
		4週	日本の地理	日本の自然
		5週	日本の憲法①	明治憲法・日本国憲法
		6週	日本の憲法②	国民主権
		7週	日本の憲法③	平和主義
		8週	日本の憲法④	基本的人権
	2ndQ	9週	日本の憲法⑤	基本的人権
		10週	日本の憲法⑥	三権分立
		11週	日本の文化①	日本文化の特徴
		12週	日本の文化②	日本文化の特徴
		13週	日本の文化③	日本人の生活習慣
		14週	日本の文化④	実習
		15週	前期のまとめ	発表
		16週		
後期	3rdQ	1週	日本の主要国の産業	日本の産業概観
		2週	日本の産業①	日本経済概観
		3週	日本の産業②	1945年～1973年
		4週	日本の産業③	1973年～
		5週	日本の産業④	バブル期～
		6週	日本の産業⑤	日本経済の課題
		7週	日本の人口	日本と世界の人口
		8週	日本の人口	少子化・高齢化
	4thQ	9週	日本の社会保障	社会保障の仕組み
		10週	日本の社会保障	社会保障問題
		11週	日本の歴史①	古代～江戸時代
		12週	日本の歴史②	江戸時代末期～明治維新
		13週	日本の歴史③	明治～1945年
		14週	日本の歴史④	1945年以降
		15週	1年の総まとめ	演習発表・討論
		16週		
評価割合				

	試験	小テスト	レポート	態度	その他（演習課題・発表・実技・成果物）	その他	合計
総合評価割合	50	20	20	0	10	0	100
基礎的理解	20	10	10	0	0	0	40
応用力（実践・専門・融合）	10	5	5	0	0	0	20
社会性（プレゼン・コミュニケーション・PBL）	0	0	0	0	10	0	10
主体的・継続的 学習意欲	20	5	5	0	0	0	30